

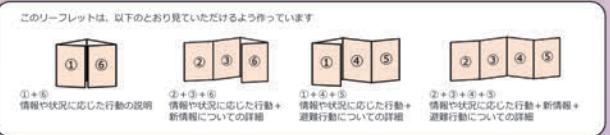
平成26年8月豪雨における広島土砂災害

平成27年9月関東・東北豪雨における鬼怒川堤防決壊  
提供：国土交通省関東地方整備局

# 気象警報・注意報を より見やすく! より分かりやすく!

大雨や暴風などに警戒や注意が必要な時間帯を  
一目で分かれるようにお知らせします。

△△市		今後の推移 (■警報級 ■注意報級)										備考・ 関連する現象	
発表中の 警報・注意報等の種別		4日		5日									
		15-18	18-21	21-24	0-3	3-6	6-9	9-12	12-15	15-18			
大雨	1時間最大雨量 (ミリ)	10	10	30	30	70	70	50	30				
大雨	(浸水害)											浸水注意	
大雨	(土砂災害)											土砂災害注意	
洪水	(洪水害)											氾濫	
暴風	風向 風速 (矢印、 メートル)	10 15 20 20 25 25 30 25 15 12	10 15 25 25 30 30 25 15 12	15 20 20 25 25 30 25 15 12	20 20 25 25 30 30 25 15 12	25 25 30 30 25 25 20 15 12	25 25 30 30 25 25 20 15 12	20 20 25 25 30 30 25 15 12	15 15 20 20 25 25 30 25 15 12	10 10 30 30 70 70 50 30		以後も注意報級 うわり	
波浪	波高(メートル)	4.0	6.0	6.0	6.0	8.0	8.0	8.0	6.0	6.0		以後も警報級 うわり	
高潮	潮位(メートル)	0.7	0.7	1.5	2.0	2.5	3.0	2.0	1.5			ビーコは5日6時頃	
雷												竜巻、ひょう	



気象庁  
Japan Meteorological Agency

# 発表する情報と具体的な活用例

## 大雨の場合

### 気象状況

大雨の  
数日  
～  
約1日前

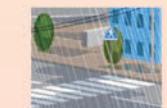
数日後までに  
警報級の現象発生の  
可能性が予想され、  
大雨の可能性が高くなる



大雨の  
半日～  
数時間前

雨が降り始める

雨が強さを増す



大雨の  
数時間～  
2時間  
程度前

大雨となる



大雨が一層激しくなる



広い範囲で数十年に  
一度の大霖

大雨  
特別警報  
市町村単位  
で発表

警報級の  
可能性  
天気予報の  
発表地域  
ごとに発表

### 気象庁が発表する情報

#### 警報級の可能性

種別	警報級の可能性	
	明け方まで	朝～夜遅く
大雨	[中]	
大雪	—	—
暴風(暴風雪)	[高]	[高]
波浪	[高]	[高]

- 天気予報や週間天気予報と同じタイミング、地域ごとに発表
- 5日先までの警報発表の可能性を表示

気象情報  
(随時)

#### 警報・注意報

警報・注意報												
平成〇〇年10月4日16時10分 ××地方気象台発表												
××県の注意警戒事項 ××県では、暴風や高潮に警戒してください。 △△市 [発表] 暴風、波浪警報 大雨、洪水、高潮注意報												
[発表] 暴風、波浪警報(土砂災害・浸水害)に切り替える可能性が高い。 5日明け方までに洪水警報(土砂災害・浸水害)に切り替える可能性が高い。 5日明け方までに高潮警報に切り替える可能性が高い。												
[発表] 洪水警報(土砂災害・浸水害) [発表] 高潮警報(波浪) [発表] 暴風警報(暴風) [発表] 波浪警報(波浪) [発表] 土砂災害警報(土砂災害) [発表] 浸水警報(浸水害) [発表] 高潮警報(高潮) [発表] 暴風警報(暴風) [発表] 波浪警報(波浪) [発表] 土砂災害警報(土砂災害) [発表] 浸水警報(浸水害) [発表] 高潮警報(高潮) [発表] 暴風警報(暴風) [発表] 波浪警報(波浪)												

- 危険度の高まる時間帯を色分けし発表
- 市町村単位で発表

大雨警報・洪水警報の危険度分布で、危険度が高まる

重大な災害がいつ発生してもおかしくない非常に危険な状況

重大な災害が既に発生していてもおかしくない極めて危険な状況

これまでに経験したことのないような大雨となり、重大な危険が差し迫った異常事態

# 危険が迫る時間帯を知らせるための新たな情報

平成29年度出水期より、「警報・注意報」と「警報級の可能性」を色分けした表で示すことで、大雨や暴風などに警戒や注意が必要な時間帯をわかりやすくお知らせします。これら二つの情報は、気象庁ホームページの各市町村ごとの警報・注意報のページ上で表示します。<http://www.jma.go.jp/jp/warn/>

平成〇〇年10月4日16時10分 ××地方気象台発表

××県の注意警戒事項  
××県では、暴風や高波に警戒してください。

△△市 [発表] 暴風、波浪警報 大雨、洪水、高潮注意報  
[継続] 雷注意報

5日明け方までに大雨警報(土砂災害、浸水害)に切り替える可能性が高い。  
5日明け方までに洪水警報に切り替える可能性が高い。  
5日明け方までに高潮警報に切り替える可能性が高い。

△△市		今後の推移 (■警報級 ■注意報級)										備考・関連する現象	
発表中の警報・注意報等の種別		4日		5日									
15-18 18-21 21-24 0-3 3-6 6-9 9-12 12-15 15-18													
大雨	1時間最大雨量 (ミリ)	10	10	30	30	70	70	50	30				
大雨	(浸水害)											浸水注意	
大雨	(土砂災害)											土砂災害注意	
洪水	(洪水害)											氾濫	
暴風	風向 風速 (矢印・メートル)	10 15 20 20 25 25 20 15 12	10 15 25 25 30 30 25 15 15	以後も注意報級									
波浪	波高(メートル)	4.0	6.0	6.0	6.0	8.0	8.0	8.0	6.0	6.0		以後も警報級 うねり	
高潮	潮位(メートル)	0.7	0.7	1.5	2.0	2.5	3.0	2.0	1.5			ピークは5日6時頃	
雷												竜巻、ひょう	

■で着色した種別は、今後警報に切り替える可能性が高い注意報を表しています。

各要素の予測値は、確度が一定に達したものを表示しています。  
警報は、警報級の現象が予想される時間帯の最大6時間前に発表します。

[警報・注意報\(文章形式\)へ](#)

平成〇〇年10月4日17時00分 ××地方気象台発表

××県の警報級の可能性

南部では、5日までの期間内に、大雨、暴風、波浪警報を発表する可能性が高い。

××県南部		警報級の可能性							
種別	4日	5日		6日	7日	8日	9日		
		明け方まで	朝～夜遅く						
大雨	[高]	[高]		-	-	-	[中]		
大雪	-	-		-	-	-	-		
暴風(暴風雪)	[高]	[高]		-	-	-	-		
波浪	[高]	[高]		-	-	-	-		

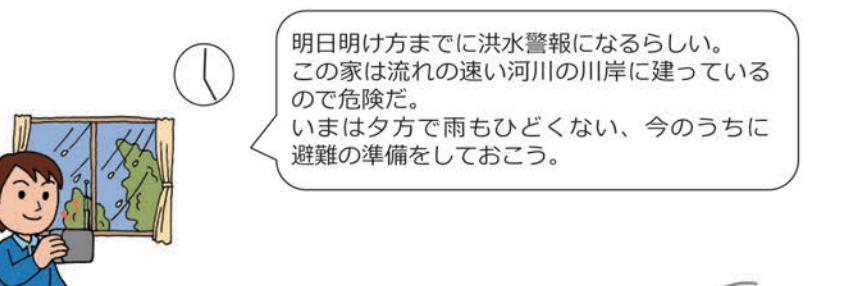
[高]:警報発表中、又は、警報を発表するような現象発生の可能性が高い状況。

[中]:[高]ほど可能性が高くはないが、警報を発表するような現象発生の可能性がある状況。

## 警報・注意報に、時間帯ごとに色分けした危険度を示す表を追加

警報や注意報を発表する際、警報級や注意報級の現象を予想した時間帯を色分けした表で発表します。

さらに、例えば夜間～早朝に警報発表の可能性がある場合には、夕方のうちに注意報を発表し、発表文中に「明け方までに警報に切り替える可能性が高い」と明示します。



## 警報級の現象になる可能性を発表

5日先までに命に危険が及ぶような警報級の現象が起りえる可能性を[高][中]の2段階で発表します。

翌日までの期間に警報級の可能性が[高]と発表されたときは、「警報に切り替える可能性に言及した注意報」や「予告的な府県気象情報」が発表される状況です。地元自治体からの情報なども確認してください。

警報級の可能性[中]が発表されたときは、深夜などの警報発表も想定して、心構えを一段高め、その後発表される気象警報や注意報などを確認してください。

明日までに警報級の大雨となる可能性があるみたいだ。深夜であっても何かあつたらすぐ行動できるように心構えをしておこう。



## 気象庁が発表する情報

### 警報級の可能性

天気予報の発表地域ごとに発表

#### 警報級の可能性

平成〇〇年10月1日17時00分 ××地方気象台発表	
××東南部の警報級の可能性	
ある。	
種別	1日 明け方まで 朝～夜遅く 2日 3日 4日 5日 6日
大雨	[中] - - - -
大雪	- - - -
暴風(暴風雪)	- - - -
波浪	- - - -

- 天気予報や週間天気予報と同じタイミング、地域ごとに発表
- 5日先までの警報発表の可能性を表示
- 気象状況の変化をより詳しく提供

### 大雨注意報

市町村単位で発表

#### 警報・注意報

平成〇〇年10月4日16時10分 ××地方気象台発表	
××県の注意警戒事項	
××県では、暴風や高波に警戒してください。	
△△市 [発表] 暴風、波浪警報 大雨、洪水、高潮注意報	
[継続] 雷注意報	

- 危険度の高まる時間帯を色分けし発表
- 市町村単位で発表

### 大雨警報

市町村単位で発表

大雨警報・洪水警報の危険度分布で、危険度が高まる

- 重大な災害がいつ発生してもおかしくない非常に危険な状況

### 大雨特別警報

市町村単位で発表

- これまでに経験したことのないような大雨となり、重大な危険が差し迫った異常事態

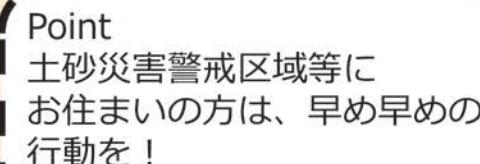
気象庁がいつどんな情報を発表するか、身を守るためにいつ何をすべきか、などを時間ごとにまとめました。いざという時に慌てないために、どの情報でどう行動すべきか、備えは大丈夫か、改めてご確認ください。

## 住民の行動

- ・気象情報を確認し、心構えを一段高める
- ・ハザードマップを確認し、土砂災害警戒区域や浸水想定区域等の危険な場所を把握
- ・避難場所や避難経路を確認



- ・夜間に警報の可能性が高いと記載されている場合、土砂災害警戒区域等にお住まいの方は避難の準備
- ・避難行動に支援を必要とする方は、早めの避難



- ・土砂災害警戒区域等にお住まいの方は地元市町村からの避難情報に留意するとともに、危険度分布を確認し、速やかに避難
- ・大雨警報や土砂災害警戒情報の基準に到達した地域では、土砂災害警戒区域等の外の少しでも安全な場所に避難



- ・少しでも命が助かる可能性が高い安全確保行動を
- ・避難しようとしたときに大雨や暴風で屋外に出るとかえって命に危険が及ぶ場合は、2階以上の崖や沢からなるべく離れた側の部屋に移動



- ・直ちに地元市町村の避難情報に従うなど適切な行動を



## 情報の説明

△△市	今後の推移 (■特別警報級 ■警報級 ■注意報級)										備考・関連する現象
	4日		5日								
発表中の警報・注意報等の種別	15-18	18-21	21-24	0-3	3-6	6-9	9-12	12-15	15-18		
大雨	1時間最大雨量(ミリ)	40	50	70	110	110	70	50	30	30	
	(浸水害)										以後も注意報級 浸水警戒
	(土砂災害)										以後も警報級 土砂災害警戒
洪水	(洪水害)										以後も注意報級 氾濫
	風向風速(矢印・メートル)	10	15	20	50	50	30	18	15	12	以後も注意報級
	海上	10	15	20	50	50	30	20	15	19	以後も注意報級
暴風	波高(メートル)	4.0	6.0	8.0	11.0	11.0	6.0	6.0	4.0	3.0	うねり
	高潮	0.7	0.7	1.5	4.0	4.0	3.0	2.0	1.5		ピークは5日3時頃
雷											竜巻

発表中の警報・注意報等の種別を表しています。  
右の凡例表に示した背景色により、警報や注意報などの発表状況が一目でわかります。

【各種別についての凡例】	
■	特別警報
■	警報
■	注意報
■	今後特別警報に切り替える可能性が高い警報
■	今後特別警報に切り替える可能性が高い注意報
■	今後警報に切り替える可能性が高い注意報

明日まで3時間毎の現象の推移を示す表です。背景色(■:特別警報級、■:警報級、■:注意報級)により、警報級の現象を予想しているなどの状況を一目で見ることができます。表中の数字は、量的な予想値です。また、表中の矢印は風向を示しています。例えば、暴風5日0-3時の状況 10 は、南の風50メートルで特別警報級の現象を予想していることを表しています。

表で示した時間帯以降に警報級や注意報級の現象が続く可能性や、発表中の警報・注意報に関連する現象について示します。

平成〇〇年10月4日17時00分 ××地方気象台発表

### ××県の警報級の可能性

南部では、5日までの期間内に、大雨、暴風、波浪警報を発表する可能性が高い。

××県南部	警報級の可能性							
	4日		5日		6日	7日	8日	9日
	明け方まで	朝～夜遅く	18-6	6-24				
大雨	[高]	[高]	—	—	—	—	—	[中]
大雪	—	—	—	—	—	—	—	—
暴風(暴風雪)	[高]	[高]	—	—	—	—	—	—
波浪	[高]	[高]	—	—	—	—	—	—

明日までは時間帯を区切って、明後日以降は1日単位で、大雨・大雪※・暴風(暴風雪※)・波浪について、警報を発表するような現象発生の可能性を示します。

※寒候期のみ

### 【凡例】

[高] : 警報発表中、又は、警報を発表するような現象発生の可能性が高い状況。

[中] : [高]ほど可能性が高くはないが、警報を発表するような現象発生の可能性がある状況。

# 危険をあらかじめ知り、早めに避難するために

身の回りでどんな災害が起こりえるのかをまず知り、いざという時はどこへ避難するのかを改めてご確認ください。災害発生時には随時発表する情報を確認して、早めに行動し災害から身を守ってください。

## 住民の行動

- ・気象情報を確認し、心構えを一段高める
- ・ハザードマップを確認し、土砂災害警戒区域や浸水想定区域等の危険な場所を把握
- ・避難場所や避難経路を確認



- ・夜間に警報の可能性が高いと記載されている場合、土砂災害警戒区域等にお住まいの方は避難の準備
- ・避難行動に支援を必要とする方は、早めの避難



- ・土砂災害警戒区域等にお住まいの方は地元市町村からの避難情報に留意するとともに、危険度分布を確認し、速やかに避難
- ・大雨警報や土砂災害警戒情報の基準に到達した地域では、土砂災害警戒区域等の外の少しでも安全な場所に避難
- ・少しでも命が助かる可能性が高い安全確保行動を
- ・避難しようとしたときに大雨や暴風で屋外に出るとかえって命に危険が及ぶ場合は、2階以上の崖や沢からなるべく離れた側の部屋に移動
- ・直ちに地元市町村の避難情報に従うなど適切な行動を

## 気象情報やハザードマップ、避難先を確認

土砂災害や水害、高潮害に対し、立ち退き避難が必要な、命を奪われる災害が発生するのは以下のような場所です。

- ・崖や渓流のそばなど、土砂崩れや土石流により家屋が埋まってしまう場所
- ・川からあふれた水の流れにより家屋が流失してしまう場所
- ・川の付近の平屋や地下室などのように、深く浸水してしまう場所
- ・ゼロメートル地帯のように、浸水が長期間継続してしまう場所
- ・堤防を越えた波により家屋が流失してしまう場所
- ・海岸沿いの平屋や地下室などのように、深く浸水してしまう場所

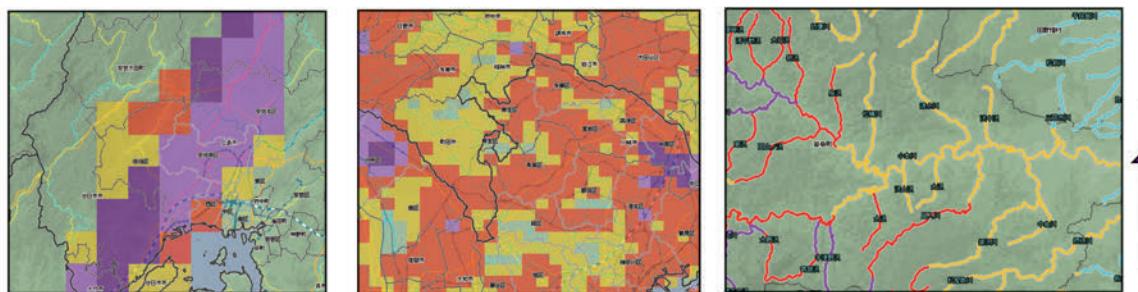


身の回りでどんな災害が起こりえるのかをまず知り、命を守るためにどこへ避難すべきか改めてご確認ください。

## 危険度分布や避難情報等を確認

警報、注意報や気象情報で災害に対して注意警戒を呼びかけます。警報等が発表された市町村域のうち、実際に土砂災害や水害発生の危険度が高まっている場所は、危険度分布で色分けして表示します。土砂災害や水害で命に危険が及ぶ地域にお住まいの方は、危険度が高まる前に早めの避難をお願いします。また、地元自治体が発令する避難情報に留意し、早めに避難行動を行ってください。

### 危険度分布の例



災害発生の危険度の高まりを5段階に色分けして表示しています。

- ・土砂災害警戒判定メッシュ情報 <http://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/>
- ・大雨警報(浸水害)の危険度分布 <http://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/inund.html>
- ・洪水警報の危険度分布 <http://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/flood.html>



災害の発生する前に随時発表する情報を確認して、早めに行動し災害から身を守ってください。

## 屋外に出ると命に危険が及ぶ場合

避難しようとしたときに屋外に出ると、かえって命に危険が及びそうだという状況では、屋内でも2階以上の崖や沢から離れた側の部屋に移動するなど、少しでも命が助かる可能性が高い場所に移動するなどの安全確保行動をとってください。

